



【創立】明治7年(1874) 【所在地】北河原1517
【閉校時児童数】19人

3月13日、北河原小学校で閉校記念式典が開催されました。

体育館で行われた第1部では、多田昌樹校長から石井市長へ校旗が返納されました。第2部では、事前に録画していた児童による群読の他、歌「ありがとうの花」や校歌が披露されました。式典後、正門前に場所を移して、花火が打ち上げられた後、同校のシンボルである、カリヨンベルが鳴らされました。

なお、同校は4月から南河原小学校に編入されました。



北河原小学校

閉校



【創立】明治6年(1873) 【所在地】須加4586
【閉校時児童数】46人

3月25日、須加小学校で閉校記念式典が開催されました。

体育館で行われた第1部では、大久保明浩校長から石井市長へ校旗が返納され、第2部では、児童による発表「私たちの思い出」、記念映像の上映に続き、閉校記念碑の除幕などが行われました。式典後、校庭に全校児童や教職員、地元の方々、卒業生らが集まり、大空に風船が飛ばされました。



須加小学校

閉校



【創立】明治6年(1873) 【所在地】荒木1606
【閉校時児童数】105人

3月26日、荒木小学校で閉校記念式典が開催されました。

体育館で行われた第1部では、実行委員長あいさつや児童代表あいさつなどに続いて、清水乃理子校長から石井市長へ校旗が返納され、第2部では、児童による発表などが行われました。第3部では、校庭で閉校記念碑が除幕された後、148年の歴史に幕を閉じる同校に感謝の気持ちを表し、全校児童や教職員、地元の方々らが人文字「148」の数字を作りました。



荒木小学校

閉校



遠距離通学となった児童を支援 スクールバスを運行しています



市では、このたびの学校再編成により通学区域が拡大し、遠距離通学となった児童への支援として、忍小学校、見沼小学校および南河原小学校へスクールバスを4月から運行しています。

閉校した3校の跡地活用の 検討を進めています

市では、このたび閉校した星宮小学校、北河原小学校および須加小学校の利活用の方法について検討を進めています。

そのうち、星宮小学校は、主に教育支援センターとして活用することが決まっています。現在の教育支援センターは、「みらい」内にある本所と、下忍地内にある下忍分室で事業を行っていますが、本所と分室が集約されることで、教育相談事業、ウイズ事業（不登校支援）、早期療育事業（ステップ教室）の機能を一体的に実施することが可能となり、教育支援センターの機能充実が図られます。

その他、公共施設マネジメントの観点から、埋蔵文化財収蔵スペースや防災用品備蓄倉庫としても活用します。

また、北河原小学校と須加小学校は今後、アンケートや意見交換会を行うなど、地域の皆さんの意向を踏まえつつ、民間活用も視野に入れ、利活用の検討を進めていきます。

見沼小学校

開校

【所在地】荒木1606
【開校時児童数】139人

4月8日、荒木小学校と須加小学校が統合し、新たに開校した見沼小学校で開校式が行われました。

式では、開校告示、設置者あいさつに続き、石井市長から多田昌樹校長へ校旗が授与されました。そして、校歌斉唱では、校歌を制作した橋本祥路さんの指揮に合わせ、新しい校歌が児童より披露されました。



見沼小学校校歌

作詞 花岡 恵
作曲 橋本祥路

やさしい風に さそわれて
笑顔かわして 語りあい
心と心が ふれあえば
みんなの希望が 広がって

みどりの光に 導かれ
元気いっぱい 学びあい
自分を信じて 羽ばたけば
みんなの夢が 広がって

生命はぐくむ 利根川は
みんなに勇気を呼びかける
歴史と文化に つつまれながら
未来へ向かって飛び立とう
見沼 見沼 見沼小学校